

平成維新を実現する都民の会第31回運営会議議事録

※敬称略(記録・文責:杉原健児)

【日時】1998年1月12日(月) 18:40~21:30

【会場】新宿区立リサイクルセンター4階。

【出席】阿部悠逸・石原裕嶋・大谷和夫・小田武史・小俣一郎・河登一郎・近藤珠甲・笹本弘子・佐藤鶴次郎・澤井正治・杉原健児・門叶和雄・治田桂四郎・望月忠雄・山崎康彦・山本竜司・吉岡達夫・若林ひとみ(文京区議)、以上18名。

【委任状】江頭清昌・小枝尚・神村知行・長妻昭・峰岸秀充、以上5名。

【配付資料】

- 1) 運営会議議案
- 2) 活動費提供者別口数(治田)
- 3) 選挙制度改善申し入れ案(治田)
- 4) 都民の会1/12日運営会議への提言(山崎)
- 5) "議員優遇策"見直し(若林・朝日新聞記事)
- 6) 議会に進出"普通感覚"(若林・讀賣新聞記事)

【回覧資料】

平成維新千葉B.T./かながわ市民プレス/東海
平成市民の会掲示板・ドリームランド/あしたの風
・女たちの平成維新/大前研一通信(杉原)

【議事】(議長:治田)

【1】治田代表からの挨拶。

【2】出席者自己紹介。

【3】前回議事録の内【8】を、以下の如く訂正の上承認された。

「治田代表より女性の力を活用するために、笹本さんを副代表にすることしたとの報告があった。従って副代表は、阿部・小枝・笹本・杉原・山崎・山本の6名となった」

【4】ホームページ開設のお知らせ:

山崎・望月両氏より報告。一部を除き予定の内容が集まったので、下記アドレスで昨日開設した。

URL:<http://www.syutoken-shiminkaigi.org>

目次は、1)平成維新東京設立の経緯と目的、2)組織と運営、3)会則、4)これまでの活動状況、5)第3回総会報告、6)本年度の活動方針、7)組織体制と役員紹介、8)生活者通信バックナンバー。

【5】情報公開勉強会として、文京区議・若林ひとみさんより、(1)何故議員になったか、(2)今までに実践した情報公開活動、についての講演があった。

(1)文京区の豪華庁舎建設に550億円、運営費に年20数億円掛かることを聞き、それらの区民の税金の使われ方を正すには区議会しかないを知り、2年半前、7万円の選挙資金で立候補し初当選した。

(2)文京区の「政務調査研究費」の情報公開請求から始めて、2年前各地の地方議員らに呼びかけて「開かれた議会をめざす会」を結成、他の区や東京都の情報公開をも手がけた。その後47都道府県の情報公開の実態を調べたり、「議長交際費」や「公用車の運転日誌」「議員待遇者会」などの情報公開を請求し、監査請求や不正支出の行政訴訟なども手がけている。政治家不信を払拭するためにも、議員が自ら公金の使い道を明らかにしなければいけないと思う。

【6】各区活動報告

-2区・大谷氏より報告:12月20日定例会を持った。出席者8名。(詳細は後記)

-3区:澤井氏より報告:12月15日定例会と忘年会を行った。出席者2名。

-4区:山崎氏より報告:2月に有志を集めた会合を持つ予定。

-5区:治田氏より報告:1月10日定例会を持った。出席者6名。(詳細は後記)

-7区:小俣氏より報告:末松衆議院議員に協力戴くようお願いした。

-10区:山本氏より報告:12月20日定例会を持った。12月21日忘年スピーチバトルを開催した。出席者21名。2月7~8日「平成維新を語る旅行会」を実施する。多数の参加を乞う。

【7】特別委員会報告

-21世紀ライフスタイルを考える特別委員会:
澤井氏より報告。11月20日「結婚を考える会」10名参加で実施。11月22~23日「奥多摩に民話と紅葉を楽しむ一泊旅行」12名参加で実施。

-情報公開特別委員会:

治田氏より報告。次回1月13日第3回会合予定。

【8】幹事2名補充の件:

治田代表提案。運営会議強化の為、板橋光紀・門叶和雄の両氏を幹事に推薦したい旨の提案があり、全員意義無しで了承された。

【9】選挙制度・一票の格差是正に関する提案

(首都圏市民会議名で、自治省・各党選挙制度審議担当者へ送付する提案):

首都圏市民会議・代表会議担当である治田氏より提案。協議の結果、趣旨説明は概ね良いが、具体的提案には幾つかの問題点があり、原文のままでは少々無理があるとのことで、出された意見を踏まえ再考することとなった。

【10】新井将敏議員に議員辞職を求める運動:

山崎氏より提案。新井議員は日興証券に親戚名義で口座を開きVIP扱いで利益を受けた件。旧平成維新の会推薦でもあり同運動を起こしたい。望月氏より、旧平成維新の会メンバーへの署名呼びかけや街頭署名集めも行ってはとの補足提案があった。上記提案にはほぼ全員が概ね賛成だが、具体的実施に当たっては、山崎委員長・望月副委員長による「特別委員会」を設けて、具体的行動計画を詰めることとなった。

【11】山崎氏の2つの提案

-開業医健康保健の自己負担0の是正。

-都会の生産緑地の固定資産税の是正。

【12】2020年特別委員会の活動予定:

山崎氏説明。共産党を含む連合政権構想を含んだ「表記特別委員会」の勉強会と【10】【11】の具体的運動を兼ねて進めて行きたい。

【次回】第32回運営会議:1998年2月6日(金)

18:30~21:00 新宿リサイクルセンター。